

## 奈良女子大学の学生の提案により実施する事業の概要

事業名	(1)健康(けんぎょう)農業モデル事業
提案年度／賞	平成26年度／最優秀賞
事業の目的	新しい農業のかたちとして耕作放棄地などの遊休地を活用した健康農業を確立させること、ビジネスモデル化を図り、自立継続拡大させること、及び組織化と販売手法を確立させ、県内各地への広がりを目指すことを目的とする。
27年度事業概要	①イベント開催や学生等と集落との交流により事業参加者の確保を行い、あわせて情報発信をし、事業の周知を図る。 ②農家の指導を受け農作物の作付を行い、その収穫物によりイベントの実施や販売手法の検討を行う。 ③パッケージ作成、レシピ提案、加工品の試作などの商品の付加価値の検討を行う。 ④既存直売所の改善案の提案やイベント等での販売、給食、配食産業、大学生協・地元商店街等への売り込みなどの販売手法の検討を行う。
27年度予算額	3,000千円
大学生の参加方法	参加大学生、県、広陵町等による実行委員会を設置し、実行委員会のメンバーとして参加。事業参加者の確保のためのPR活動や、学生自ら大学構内で農作物を栽培するなど、事業により収穫した農作物を活用したイベントの実施や販売手法の検討を企画・実施する。
担当課	奈良県農林部担い手・農地マネジメント課

事業名	(2)地域栄養カレッジ事業
提案年度／賞	平成26年度／優秀賞
事業の目的	栄養に関する情報や知識を楽しく、効果的に伝え、地域の方の交流の場とし、県民の健康に対する不安を軽減させ、生活習慣病を減少させることを目的とする。また、奈良県内で毎年約300人養成されている管理栄養士や奈良県栄養士会会員約650名の人材活用・スキルアップの場となり、県内の栄養教育の向上に資する。
27年度事業概要	最先端の栄養に関する知識や研究結果を盛り込んだ健康ランチメニュー(シニア向け、子育て世代向け)を開発し、奈良女子大学内の施設を活用し、健康ランチ付き栄養教室を開催する。また、健康ランチ付き栄養教室のテーマに沿った健康食事診断の実施や交流会形式での栄養相談を行うとともに、相談内容や教室後のアンケート調査の結果をもとに食に関するニーズや実態を分析し、課題をまとめる。
27年度予算額	1,840千円
大学生の参加方法	健康ランチメニューの開発、栄養教室の開催、栄養相談(専門的な質問に関しては管理栄養士につなげる)、食に関するニーズの分析を学生主体で実施。
担当課	奈良県健康福祉部健康づくり推進課

事業名	<b>(3)萃点を灯す－春日奥山から未来への文化継承の地事業</b>
提案年度／賞	平成26年度／優秀賞
事業の目的	春日奥山に、神が宿る場所に相応しい、その精神性を形にした建築物を設置し、原始林の保全と活用に資する。そのために、受け入れられるためのコンセプトを確立し、広く発信することを当面の目標とする。
27年度事業概要	春日山の魅力について、伝えたい人(それをさらに発信してくれることを期待できる人)に対してインタビューを行う。これにより得た情報を分析し、春日山や奈良の持つ魅力を整理し、まとめる。
27年度予算額	500千円
大学生の参加方法	春日山や奈良の持つ魅力の整理や発信等の検討を学生主体で実施。
担当課	奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室